

IV. 参考資料

1. 活動団体概要
2. プログラム
3. 当日参加者アンケート
4. これまでの学生等による地域貢献活動推進事業採択団体一覧
5. 実行委員会

1. 活動団体概要

Bamboo Bus Stop Project		所属大学	京都大学
		代表者	代表者 宮地 茉莉
		会員数	6名
		活動場所	篠山市福住地区
		連携団体	福住地区まちづくり協議会
		活動目的	地域団体・地元高校生と連携し、篠山市福住の竹林整備を行い、間伐した竹材をバス停建設に利用する
		活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・篠山市福住で課題となっている放置竹林の整備を行う ・竹林整備により間伐された竹材の有効活用として、バス停をデザインし地域の人・高校生と建設 ・福住の町並みに馴染むバス停デザインを人や地元高校生と考えるワークショップを開催する ・「竹のバス停」が新たな観光資源となるよう SNS を用いて広報活動を行う
●これまでの活動●			
4月	16日	篠山市西野々にて西野々のバンブーグリーンハウス竣工式、バス停の選定のため町歩き	
5月		毎週月曜日、京都大学にて東雲高校のワークショップの内容について打ち合わせ・準備	
6月	15日	東雲高校にてレクチャー・ワークショップ、伐採予定地の竹林の視察	
		毎週月曜日 京都大学にて打ち合わせ、ワークショップの準備	
7月	6日	東雲高校にて竹のベンチ模型制作ワークショップ	
	25日	篠山市福住にて竹林伐採、竹のテント及びドームのモックアップ	
		毎週月曜日 京都大学にて打ち合わせ、モックアップの準備、バス停の模型制作	
8月	24日	篠山市役所に対してバス停デザインの提案	
10月	5日	東雲高校にて竹の伐採・加工、福住のまちなみデザインサーベイ	
	16日	ヘリテージマネジャーの建築家と福住の伝統的住居の見学・打ち合わせ	
	26日	東雲高校にて竹の加工・竹のベンチ製作	
11月	8日	森の風土にて竹の油抜き作業	
	9日	東雲高校にて竹のベンチ・竹の壁製作	
	15日	まちなみ保存会でバス停のデザインの提案	
	16日	東雲高校にて竹の伐採	
	19日	福住祭にてバス停試作展示	
	23-26日	京都大学 11月祭でバス停試作展示	
	30日	東雲高校にてバス停用の竹伐採	
●これからの活動●			
12月	14日	森の風土で竹の油抜きワークショップ	
1月		竹のベンチ・竹の壁・時刻表製作	
2月		福住フライング・ランタン・フェスティバルに参加	
3月		バス停竣工式	

Bumboo Bus Stop Project

異なる国や大学で建築を学んできた学生で構成。放置竹林の整備と竹のバス停をデザインするプロジェクト。

これまでの取り組み

全国各地で問題になっている放置竹林の解決のため、京都大学の小林広英准教授のもと、竹の新たな活用方法を開拓してきた。

【取り組み①】バンブーグリーンハウスプロジェクト

竹で農業ハウスを製作、全国に展開

【取り組み②】エディブルガーデンプロジェクト

京都大学キャンパス内に竹のプランターを製作



提案するバス停とこれまでの取り組み

東雲高校の生徒と活動

篠山市役所・まちなみ保存会へ提案

福住祭で展示・意見交換



福住の伝統的建造物の意匠を取り入れた割り竹の壁


東雲高校発！
ヤマノイモグリーンカーテン

篠山で伝統的に使われていた
藍染を用いた背もたれ

丸竹の時刻表

皆が座れる竹のベンチ

東雲高校の生徒・地域の人とワークショップ形式でバス停をつくっていきます！
興味のある方・参加希望の方はメンバーへお声掛けください！

ミライの輪		所属大学	神戸親和女子大学
		代表者	代表 北詰 光
	会員数	6名	
	活動場所	丹波市山南町久下地区	
	連携団体	久下自治振興会	
	活動目的	丹波市山南久下地区生産農作物のネット通販による地域活性化	
	活動内容	5月末・・・打ち合わせ(ネット販売について)、6月・・・久下地区現地調査、農家の方々と顔合わせ 7月～8月・・・サイト立ち上げ、8月～11月・・・収穫体験、SNS等で情報発信 12月・・・ネット販売実現に向けての打ち合わせ、商品の試作、1月・・・来年度への引継ぎ	
●これまでの活動●			
5月	27日	久下自治振興会の方々とミーティング、ピザ窯見学	
6月	28日	試験販売にご協力いただける方を集める、7月活動の日程調整(SNS上)	
7月	15日	久下自治会館にて農家の方々と顔合わせ・試験販売の打ち合わせ	
	25日	神戸親和女子大学にて商品イメージづくり	
8月	30日	神戸市中央区にて兵庫県主催のふるさと交流会に参加	
9月	28日	神戸親和女子大学にて学内ミーティング、	
10月	7日	久下地区にて黒枝豆試験販売体験の打ち合わせと日程調整	
	22日	黒枝豆鞘取り体験	
11月	1日	黒枝豆テスト発送	
●これからの活動●			
12月	予定なし		
1月	引き継ぎ		
2月	かるた大会&餅つき大会(2月または3月予定)		
3月			

(フリースペース)

これまでの活動 (一部)

～昨年度～

●久下フェスタ (左)

地元チームの方々が太鼓やダンス・よさこいを披露したほか、神戸親和女子大学のバンドチームが演奏を披露しました。

●餅つき・ぜんざい作り 久下小学校にて (真ん中、右)



～今年度～

●黒枝豆鞘取り体験 (左、真ん中)

地元の方のお宅にお邪魔し、テスト用の枝豆の鞘取りと選別を体験させていただきました。

●ピザ窯見学 (右)

地元の方の有志の方々により出来上がったピザ窯。レンガ造りで頑丈ですが、中の仕組みはシンプルで見たいも可愛いデザインです。



これからの活動

地域農作物の商品化を地道に続け…

地域の方々との交流の機会も増やしていきたい！

●かるた大会の開催

久下小学校の子どもたちが、地元の風景や出来事を思い思いに作ってくれたかるたを使って、かるた大会の開催を検討中。

●餅つき大会

昨年久下小学校で行った、地元のお米を使った餅つき大会を、今年度も開催予定。

●その他イベントの参加、新たなイベントの考案

AGLOC		所属大学	神戸大学
		代表者	代表 阿部 大樹
	会員数	35名	
	活動場所	篠山市岡野地区	
	連携団体	岡野ふるさとづくり協議会	
	活動目的	農学部講義「実践農学入門」でお世話になった地域への恩返し、留学生の農業への関心を受けて設立された本サークルは、丹波篠山の国際的地位向上を図るとともに、留学生を地域に巻き込む、日本に前例のない学生団体の形を一から創造する	
活動内容	留学生や外国人観光客を丹波篠山に呼び込み、活動する地域への動き（農業ボランティア、キャンプなど）と、既存の特産品や新規特産品について、我々が海外のイベントなどで発信する世界への動きを双方向に行う。それによって、丹波篠山の魅力を発信し、さらなる知名度の獲得へとつなげる。		
●これまでの活動●			
5月	14日 岡野地区にて農業ボランティア 20日 神戸市六甲にてヤマノイモパンケーキ試作会		
6月	10日 篠山城周辺にて篠山観光 18日 岡野地区にて農業ボランティア、 27日 神戸大学にてミーティング		
7月	9日 岡野地区で農業ボランティア 16日、23日 伏見稲荷大社にて外国人観光客のガイド 25日 神戸大学にて全体ミーティング、 29日 神戸市六甲にてヤマノイモパンケーキ試作会		
8月	11日 岡野地区にて小学生交流 16日 篠山城周辺にて交流会とデカンショ祭り参加、 18～20日 西紀南地区にて合宿 23～25日 和歌山県那智勝浦町にて合宿		
9月	10日 岡野地区にて農業ボランティア 22～23日 新潟大学にてアジア農学学生会議 APDM に参加		
10月	1日 神戸市六甲にて前期総会 7日 篠山城周辺にて丹波篠山味祭りのお手伝い、 8日 岡野地区にて農業ボランティア 15日 岡野地区で農業ボランティア 21～22日 岡野地区（ユニトピア篠山）で留学生と合宿		
11月	3～4日 農林水産省主催「食と農林漁業大学生アワード2017」出場 5日 岡野地区にて農業ボランティア 19日 岡野地区にて農業ボランティア 26日 岡野地区で岡野ふれあい祭りのお手伝い		
●これからの活動●			
12月	10日 岡野地区にて農業ボランティア		

1月	21日 新年会
2月	未定
3月	未定 岡野地区で農業ボランティア

(フリースペース)

(図1)



(図2)



(図3)




(図4)



ベースとなっている農業ボランティア事業の他にも、(図1)のような、インバウンドに対する観光補助(図2)のような、留学生を巻き込んだ小学生交流、(図3)のような新規留学生を対象とした Welcome Camp(図4)のようなアジア農学系学生会議への参加など、様々な活動を展開しています。

本年度も、昨年度に引き続き、農林水産省主催「食と農林漁業大学生アワード」ファイナリストに選出されました！！

おくものがたり		所属大学	神戸大学
		代表者	代表者 磯脇 琢磨
	会員数	22名	
	活動場所	篠山市大芋地区	
	連携団体	大芋活性化委員会	
	活動目的	地域団体と連携し、地域交流・資源利活用・農業振興を促進する	
	活動内容	<p>1. 篠山市大芋地区で、地域住民間や、地域内外との交流の場づくりを行う。</p> <p>2. 地域住民間や、地域内外の交流を促進するために、地域資源である旧大芋小学校の利活用策を大芋活性化委員会とともに検討する。</p> <p>3. 篠山市大芋地区の農家において、農業ボランティアを行うとともに、農家と消費者を直接繋ぐなどの農業振興を行う。</p>	
●これまでの活動●			
6月	10日 大芋地区にてホテル観賞 11日 旧大芋小学校にて大芋活性化委員会との交流 25日 大芋地区にて大芋活性化委員会と話し合い		
7月	13日 神戸大学にて月例ミーティング 23日 神戸大学にて月例ミーティング 27日 大芋地区にて大芋活性化委員とミーティング		
8月	9日 神戸大学にて月例ミーティング 19日 市野々にて地藏盆 24日 大芋地区にて大芋活性化委員会とミーティング		
9月	28～31日 旧大芋小学校で小中高生対象の通学合宿を開催		
10月	18日 神戸大学にて月例ミーティング 31日 秋新歓		
11月	5日 大芋文化祭 5日 篠山市や大芋小学校の見学		
●これからの活動●			
12月	3日 月例ミーティング 17日 クリスマス会		
1月	中旬 そば打ち体験		
2月	中旬 味噌作り体験		
3月	上旬 篠山サークル大運動会		

【企画案】 篠山サークル大運動会

【概要】 ①各サークル対抗の運動会を旧大芋小学校を用いて行い、交流を深める

②全サークルの混合チームで運動会を行い、交流を深める

【現状】 丹波篠山の中には大学生サークルが10団体ほどあるが、交流は少なく、各々の活動内容もあまり

理解していない。

【目的】 丹波篠山地域で活動している全大学生サークルの交流を行い、親睦を深めることで連絡を円滑

に進めていく土台を整えて、今後の丹波篠山地域のために自分たちにできることの幅を広げていく。

【課題】 ・参加者数をどれだけ集めることができるのか

・各団体の目線が活動地域だけに向いているのか、丹波篠山地域に向いているのか

【日時】 2月～3月上旬（要検討）

【対象】 丹波篠山地域で活動するサークルのメンバーとその活動に興味のある学生

【場所】 篠山市大芋地区旧大芋小学校グラウンド（雨天時 同小学校体育館）

【開催までのスケジュール】

12月17日 各団体へ告知

1月10日 各団体の参加意思を調査

1月20日 全体ミーティング（開催日決定）

1月30日 参加者出欠確認

2月上旬 競技種目決定

2月～3月上旬 開催

神戸山手大学歴史文化 ツーリズム研究会		所属大学	神戸山手大学
		代表者	代表 彭智樂
	会員数	21名	
	活動場所	篠山市福住地区	
	連携団体	川原自治会	
	活動目的	獣害の観光活用と地域の祭りのお手伝いを通じた活性化	
	活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 獣害対策への協力 2. シカを観光資源として活用（食に関する体験や、角・革の加工体験など）し、イベント実施を目指す 3. 地域の祭りに参加し、盛り上げる 	
●これまでの活動●			
5月	13日	福住地区にて地域住民との顔合わせ	
6月	17日	福住地区にてワークショップ、獣害柵の見学、地域住民のお手伝いなど	
7月	22日	福住地区にて11月に行うイベントの話し合い	
	29日	福住地区にて水無月祭りのお手伝い	
8月	5日	福住地区にて納涼祭のお手伝い	
	23日	福住地区にて八朔祭の勉強会	
	31日	福住地区にて八朔祭のお手伝い	
9月	22日	神戸山手大学にて鹿フェスについての話し合い	
10月	7日	福住地区にてまちあるきの下見	
	14日	まちあるき	
11月	11、12日	鹿肉PRのため大学祭での鹿肉丼販売	
	25日	イベント実施に向けた打ち合わせ. 鹿解体体験	
●これからの活動●			
12月	9日	シカフェス	
1月		地元住民との交流会	
2月		地元住民との交流会	
3月		今年度の活動報告	
		次年度の課題について意見交換	

(フリースペース)

地域密着型サークル にしき恋		所属大学	神戸大学
		代表者	代表 清水 康平
	会員数	152名	
	活動場所	篠山市西紀南地区	
	連携団体	西紀南まちづくり協議会	
	活動目的	篠山市西紀南地区において、農業ボランティア・地域交流などを通して、学生の立場から地域の活性化を目指し、住民の方々の利益につながる活動を行う。また農村に蓄積されている技術を吸収し、生かしていく。	
活動内容	<p>1 農業ボランティア：地域の農家の方々の農業のお手伝いを行う。単なる労働でなく、学生の知見から意見したり、農家の方々が蓄積している知識の集積、活用を目指す。</p> <p>2 地域交流：地域の方々と積極的に交流を行う。学生との交流により、地域に活気をもたらす。また、地域課題を共有することで活性化につながるような新たな活動を見出すきっかけとする。</p> <p>3 黒大豆の生産と販売 篠山の特産品である黒大豆の生産と販売を行う。特産品としての魅力を広めるとともに、効率的な生産法や新たな販売法を提案する。</p>		
●これまでの活動●			
5月	20、27、28日 西紀南地区にて農業ボランティア		
6月	3、4、10、11、18、24、25日 西紀南地区にて農業ボランティア		
7月	1、2、8、9、16、17、22、23、29、30日 西紀南地区にて農業ボランティア 2日 西紀南地区にて小学生交流 9日 西紀南地区にてバレーボール大会 22日 西紀南地区にて納涼祭		
8月	5、6、20、21、26、27、28日 西紀南地区にて農業ボランティア 5日 西紀南地区にて納涼祭 27日 西紀南地区にて料理交流会		
9月	2、3、4、9、10、23、24、30日 西紀南地区にて農業ボランティア		
10月	1、7、8、9、14、15 21、28、29日 西紀南地区にて農業ボランティア 8日 西紀南地区にて収穫祭		
11月	4、5、11、12、18、19、23、25、26日 西紀南地区にて農業ボランティア 18日 地域の方との懇親会		
●これからの活動●			
12月	2、3、9、10、16、17日 西紀南地区にて農業ボランティア 10日 中学生との交流		
1月	6、7、8、13、14、20、21、27、28日 西紀南地区にて農業ボランティア 21日 小学生との交流		
2月	3、4、10、11、12、17、18、24、25日 西紀南地区にて農業ボランティア		
3月	3、4、10、11、17、18、24、25日 西紀南地区にて農業ボランティア		

(フリースペース)

地域の皆様、いつも私たちの活動にご理解とご協力頂き本当にありがとうございます。地域の皆様のおかげで私たちにしき恋は日々活動することができています。これからもご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、皆様と一緒に活動していきたいと思えます。よろしくお願いします！

他団体の皆様、同じ場所で活動する仲間としてこれからも共に頑張っていきましょう！皆様と一緒に色々な活動をしたいです。また私たちの活動にも参加してみてください。今後もよろしくお願いします！

私たちにしき恋はもうすぐ6年目を迎えます。これまでの様々な活動でもたくさんの失敗がありましたがそれを乗り越えてより良い活動に挑戦していきました。これからも地域密着の理念を忘れずにより長く、幅広い活動を目指して活動していきます。



お借りしている畑“にし恋ファーム”の様子

Wake UP! 柏原		所属大学	関西学院大学
		代表者	光田 稀一
	会員数	7名	
	活動場所	丹波市柏原町柏原地区	
	連携団体	柏原自治協議会	
	活動目的	地域団体と協力したイベントの実施や情報誌の作成を通して丹波市柏原町の活性化を図る。	
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・丹波市柏原町のお店や魅力を紹介する外国人向けの情報誌を昨年作成（英語版）。今年度はその日本語版を作成する。 ・昨年度に引き続き、まちづくり柏原と柏原自治協議会が主催予定の「かいばらいと」の運営に協力する。 ・以上の活動を通して大学の研究のために調査を行う。 	
●これまでの活動●			
5月	2日	関西学院大学にてミーティング	
6月	10日	柏原地区のハピネスマーケットにて情報誌用の写真撮影、柏原スタジオでのイベント補佐	
	13日	関西学院大学にてミーティング	
7月	11日	関西学院大学にてミーティング	
	29日	柏原地区にて情報誌用の写真撮影、ライトアップイベント「かいばらいと 2017」の打ち合わせ	
8月	12日	柏原地区にて夏祭りのお手伝い	
	31日	西宮市にてライトアップイベント「かいばらいと 2017」の打ち合わせ	
9月	30日～10月1日	ライトアップイベント「かいばらいと 2017」のリハーサルと準備	
10月	7、8日	ライトアップイベント「かいばらいと 2017」本番	
11月	25日	情報誌に関するアンケート調査をまちづくり柏原に依頼	
●これからの活動●			
12月	16日	ライトアップイベント「かいばらいとクリスマス」のリハーサルと準備	
	23日	ライトアップイベント「かいばらいとクリスマス」本番	
1月	27日	関西学院大学の報告会にて発表予定	
2月			
3月			

(フリースペース)

今年2回目のライトアップイベントです。
プロジェクションマッピングやジャズコンサート、
手作りキャンドルホルダー体験を企画しています。
是非お越しください！

かいばらいと クリスマス

キャンドルに照らし出される

ロマンあふれる城下町・柏原。

昨年に引き続き、今年もたくさん

素敵な催し物をご用意しております。

今宵はかいばらいとで素敵なクリスマスを。

Kaibalight Christmas

2017
12.23 Sat 18:30~20:00

入場
無料

開催場所：丹波市柏原町柏原（丹波市役所柏原支所周辺、大手通り周辺）

主催：まちづくり柏原。観光まちづくりの会
柏原自治協議会

【アクセス】

電車：JR 福知山線 柏原駅より徒歩5分

※無料駐車場がございます。車でお越しの方は、お近くのスタックにお任せください。

※最寄駅のJR 柏原駅はICカード非対応です。ご了承ください。



SNSで情報公開中！


Twitter: @lawspskaibara

Facebook: @spskaibara

YouTube: 「かいばらいと2017」

ご迷惑をおかけします。

当日は、キャンドル設置のための小学校横信号～
大手通り～柏原八幡宮周辺までを歩行者天国と
し、18時～21時まで通行止めを行います。

さじっこ倶楽部		所属大学	関西大学
		代表者	部長 熊野 佐亮
	会員数	30名	
	活動場所	丹波市青垣町佐治地区	
	連携団体	佐治倶楽部	
	活動目的	兵庫県丹波市青垣町で関西大学の学生を中心として、地域再生活動をしている。学生が丹波市で活動する企画づくりや事業の運営などをしており、学生らしい提案を行い地域と協働して地域活性化を実践している。	
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・丹波市青垣町を中心に地域のイベント「あおがき道の駅の夕べ」へ参加して、実際に計画などにも関わる ・地元の中高生と連携して地域の祭り「八宿祭」やイベント「丹波布の里まつり」「キヌイチ」を盛り上げる。 ・地元の中高生と交流することで、丹波の中高生が丹波の魅力に気づききっかけをつくる ・佐治農園を通しての休耕地の活用提案の実践 	
●これまでの活動●			
5月	8日	青垣中学校にて中高生と7月23日開催のイベントに関する議論	
7月	6日	佐治スタジオにて中高生と7月23日開催のイベントに関する議論	
	16日	佐治地区にて佐治農園のイベントに向けて準備	
	17日	道の駅情報センターにてイベント「道の駅の夕べ」の準備	
	22日	佐治スタジオにてイベント「道の駅の夕べ」の行燈台の作成	
8月	23~24日	道の駅あおがきにてイベント「道の駅の夕べ」の運営補助	
	12日	佐治地区内の来楽館にてイベント「大人のための夏祭り」運営補助	
	27日	佐治地区内の衣川會館にてイベント「キヌイチ」	
9月	4~6日	佐治地区にて空き家キャンプ	
	24日	佐治地区にてイベント「丹波布の里まつり」の補佐	
	28~29日	佐治地区にて佐治農園のイベントに向けて準備	
10月	5~7日	佐治地区にて佐治農園のイベントに向けて準備	
	8日	氷上町中央地区にて成松秋祭りに参加	
	13日	佐治地区にて佐治農園のイベントに向けて準備	
	21~22日	佐治地区にて佐治農園のイベント	
11月	2日	佐治地区で行われるイベント「八宿祭」に向けての準備	
	3日	佐治地区で行われるイベント「八宿祭」に向けての準備	
	26日	佐治地区内の衣川會館にてイベント「キヌイチ」	
●これからの活動●			
12月	2日	成松中央地区で行われるイベント「こうが山ウィンターフェスティバル 子ども夢舞台」へ参加	
	24日	佐治地区内の衣川會館にてイベント「キヌイチ」	
	29日	佐治地区内の衣川會館にてイベント「忘年会」運営補助	
1月	未定		

2月	24～25日 佐治スタジオの活動報告会
3月	未定

(フリースペース)

青垣道の駅のタベと佐治農園 Re 活用プロジェクトで作ったキッチン活用の様子



空き家キャンプの活用内容と活用提案をまとめたデータ

空き家 CAMP - 超実践型 空き家活用提案合宿 -

■主旨

日本全国で増え続ける空き家。平成25年度の住宅・土地調査では、全国の空き家戸数は820万戸にも及ぶというデータが発表されており、佐治も例外ではありません。様々な視点から問題が指摘されている空き家ですが、一方で、風を通したり掃除するだけで、建物は長持ちし、まちの空気も明るくなります。「佐治の環境リノベーションプログラム」では、空き家を地域の資源と捉え、「潜在的なチカラ・可能性」を発見的に学ぶ取り組みです。今回は「空き家キャンプ」というテーマのもと、泊まり込みを通じて得られた発見から新たな活用の姿を考察しました。

■行程

2017 9/6(水)-8(金)

1日目

まずは掃除！
空き家のコンディションを整えます。
夜は SAJHAUS 出町慎さんからレクチャー

2日目

建築的な視点で空き家を観察します。
また、段ボール等を駆使して空間づくり実験を行います。

3日目

最終日は地元の方を招いて発表会と意見交換
住民のかたならではの視点からお話を伺いました！

■作業風景



空き家の現状調査からアイデアWSを行いました。
キャンプということで食事は七輪で火おこしから・・・
夜は実際に泊まり込んで活用提案を練ります。

■実施場所：よしみや



かつては屠物屋さんで、広い土間が特徴です。「昔、よく買いに来た！」というお話も多く聞きました。実施中に来ていただいた方には空き家の中を案内させていただきました。人の家の中をのぞく機会は貴重だったようです。

提案① Cyclist×ゲストハウス

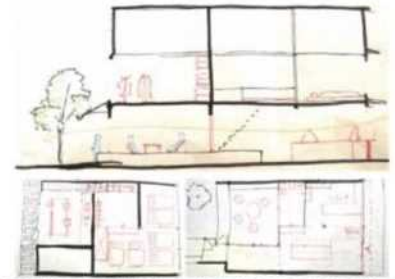
佐治の街を楽しめ、魅力を高めるには？

- 1本の道沿いに連続する街並みをいかしたい！
→自ら移動することで見える魅力
- 宿場町としての歴史を継承し、宿泊機能を回復させる！
→単なる旅行ではなく、街の文脈にあわせた種数多
- 佐治だけでなく、丹波全体を使いこなしてゆく！
→広範囲で見たときの役割や立ち位置を再考す
※佐治は嵯峨サイクリングコースの延長に位置しています！



かつて佐治に八宿の問所があったことを継承し、現代版馬籠と自転車乗りが宿泊できる活用を考えました。二階の若い世代の方が安価で長期的に宿泊できるゲストハウスにします。滞在を通じて佐治の暮らしを体験し、将来的には移住・定住を考えられるきっかけを担いながらも、まちの様々な間を繋ぐハブ拠点としての役割をはたします。

提案② 街中コテージのある家



BBQなど都会ではやりにくい娯楽を楽しめるような場所に。
例えば学生サークルなどに母屋を丸ごと一棟貸しする想定。

2. プログラム

平成29年度 丹波地域大学連携フォーラム

学生の地域貢献活動の魅力

—学生から見た地域、地域から見た学生—

開催日時 平成29年12月17日(日)
13:00~17:30

開催場所 篠山市立丹南健康福祉センター
(篠山市網掛301)

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会では、毎年、丹波地域にお住まいの方々、地域団体、学生団体の方々にお集まりいただき、フォーラムをおこなっています。

今年度は「学生の地域貢献活動の魅力—学生から見た地域、地域から見た学生—」をテーマに、現在丹波地域で活動されている学生団体からの報告、グループ討議を通じて、ご参加の皆様との交流を広げ、地域貢献について考えを深める機会にしたいと考えています。

主催 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会

(関西学院大学、神戸大学、関西大学、篠山市、丹波市、兵庫県丹波県民局)

画像：兵庫丹波観光ネットワーク推進委員会(事務局:丹波県民局)運営サイト
「旅丹～旅人が見たありのままの丹波路～」より <http://tabitamba.com/>

活動紹介

Wake UP! 柏原 〈関西学院大学〉

〔丹波市柏原町地区〕

- 昨年度作成した丹波市柏原町のお店や魅力を紹介する外国人向けの情報誌の日本語版を作成
- 昨年度に引き続き、まちづくり柏原と柏原自治協議会が主催予定のかいばらいとの運営に協力
- 以上の活動を通して大学の研究のために調査を行う



さじっこ倶楽部 〈関西大学〉

〔丹波市青垣町佐治地区〕

- 丹波市青垣町を中心に地域のイベントへ参加して、実際に計画などにも関わる
- 地元の中高生と連携して地域の祭りやイベントを盛り上げる
- 地元の中高生と交流することで、丹波の中高生が丹波の魅力に気づききっかけをつくる



ミライの輪 〈神戸親和女子大学〉

〔丹波市山南町地区〕

- 地域で生産されている農作物のインターネット販売の実現
- 農作物の収穫体験や SNS 等での情報発信

地域密着型サークル にしき恋

〔神戸大学〕〔篠山市西紀南地区〕

- 単なる労働でなく、学生の知見から意見を示し、農家の方が蓄積する知識の集積、活用を目指す農業ボランティア
- 地域の方々との交流により地域に活気をもたらし、地域課題を共有して活性化につながる新たな活動を見出す
- 篠山の特産品である黒大豆の魅力を広めるとともに、効率的な生産法や新たな販売法を提案



活動紹介



AGLOC 〈神戸大学〉 〔篠山市岡野地区〕

- 留学生や外国人観光客を丹波篠山に呼び込み、活動する地域への動きと、既存及び新規特産品について、海外のイベントなどで発信する世界への動きを双方向に行う。
- それにより、丹波篠山の魅力を発信し、さらなる知名度の獲得へとつなげる。

おくものがたり 〈神戸大学〉 〔篠山市大芋地区〕

- 地域住民間や、地域内外との交流の場づくり
- 交流促進のために、地域資源である旧大芋小学校の利活用策を大芋活性化委員会とともに検討
- 農家での農業ボランティアと農家と消費者を直接繋ぐなどの農業振興



神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会 〔神戸山手大学〕 〔篠山市福住地区〕

- 獣害対策への協力
- シカを観光資源として活用（食に関する体験や、角・革の加工体験など）し、イベント実施を目指す
- 地域の祭りに参加し、盛り上げる



Bamboo Bus Stop Project 〈京都大学〉 〔篠山市福住地区〕

- 地域課題である放置竹林の整備
- 竹林整備による間伐竹材を活用してバス停をデザインし、地域団体・地元高校生と建設
- 福住の町並みに馴染むバス停デザインを考えるワークショップを開催
- 「竹のバス停」が新たな観光資源となるよう SNS を用いて広報活動

学生の地域貢献活動の魅力

—学生から見た地域、地域から見た学生—

プログラム

- 13:00 開会
 - ・実行委員会会長挨拶 関西大学 佐治スタジオ 出町 慎
 - ・主催者挨拶 兵庫県丹波波県民局 局長 福本 豊
- 13:15 学生時の地域活動を通じて得たこと（地域活動OB）
 - ・神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ プログラムマネジャー 橋田 薫
- 13:50 地域貢献活動状況の発表（前半）
 - ①Bamboo Bus Stop Project（篠山市福住地区・京都大学）
 - ②ミライの輪（丹波市山南町久下地区・神戸親和女子大学）
 - ③AGL O C（篠山市岡野地区・神戸大学）
 - ④おくものがたり（篠山市大芋地区・神戸大学）
- 15:20 地域貢献活動状況の発表（後半）
 - ⑤神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会（篠山市福住地区・神戸山手大学）
 - ⑥地域密着型サークル にしき恋（篠山市西紀南地区・神戸大学）
 - ⑦Wake UP! 柏原（丹波市柏原町柏原地区・関西学院大学）
 - ⑧さじっこ倶楽部（丹波市青垣町佐治地区・関西大学）
- 16:30 グループ討議（地域貢献活動をより魅力的にするためには）
- 17:15 実行委員会委員からの講評
- 17:30 閉会

司会、地域活動OBの紹介

司会・OB

衛藤 彬史

神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ
〔経歴〕

1987年生。京都大学大学院農学研究科博士課程修了。
大学で農村計画や村づくり、農業・農村政策について学び研究を進めるうちに、地域で活動することの必要性を感じ、2014年度より2年間、篠山市桑原地区で地域貢献活動に参加。
2016年より篠山市を拠点に、大学と地域が連携した取組みにおける新たなモデルづくりに挑む。



OB

橋田 薫

神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ プログラムマネジャー
篠山イノベーションスクール 事務局長
〔経歴〕

1993年生。2014年神戸大学発達科学部卒。
在学時より、篠山市福住地区で学生団体代表として地域づくりに参画。神戸大学農学研究科地域連携センターの学生アルバイトにも従事。同センターの活動や食農コープ教育を通じて、篠山市内の様々な人と出会い、足しげく通うように。「農と学び」を追求すべく、2013年、NPO法人食と農の研究所 運営スタッフに。2014年、福住での地区計画策定・事業開始支援への参画経験が契機となり、まちづくりコンサルタントに就職。公私ともに篠山の人の共同企画等による地域づくりに取り組む。



会場

篠山市立丹南健康福祉センター
(篠山市網掛 301)

借上バス【JR篠山口駅（西口）－会場】

借上バス（無料）を準備しています。

時刻表【JR篠山口駅（西口）発】

1便 12時05発、2便 12時35発、3便 13時20発

※ フォーラム終了後、会場からの復路バスを準備します。

※ バスの定員（約25名）を超えた場合は、次のバスまでお待ちいただくこととなりますがご了承下さい。



●問い合わせ先● 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 事務局

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688 兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課
電話番号：0795-73-3862 FAX番号：0795-72-4596

3. 当日参加者アンケート

平成29年度丹波地域大学連携フォーラム アンケート（表裏ともお答えください。）

問1 講演「学生時の地域活動を通じて得たこと（地域活動OB）」について、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】			

問2 丹波地域における大学生たちによる取り組みをどの程度ご存じでしたか。また、興味をもてましたか。

① Bamboo Bus Stop Project（篠山市福住地区・京都大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			
② ミライの輪（丹波市山南町久下地区・神戸親和女子大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			
③ AGLOC（篠山市岡野地区・神戸大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			
④ おくものがたり（篠山市大芋地区・神戸大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			
⑤ 神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会（篠山市福住地区・神戸山手大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			
⑥ 地域密着型サークル にしき恋（篠山市西紀南地区・神戸大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			
⑦ Wake UP! 柏原（丹波市柏原町柏原地区・関西学院大学）			
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった	
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった	
【ご感想・ご意見等】			

⑧ さじっこ倶楽部（丹波市青垣町佐治地区・関西大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		

問3 グループ討議（地域貢献活動をより魅力的にするためには）を行ってみて、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問4 活動報告以外に参加者が意見交換を行なうこのフォーラムに、また参加したいですか。

フォーラムに参加するなら開催時期、開催場所の希望をお聞かせください。

1 とてほしい	2 できればしたい	3 どちらでもない	4 できればしたくない
1 11月頃	2 12月頃	3 1月頃	4 2月頃
1 篠山市内	2 丹波市内	3 阪神間	4 神戸市内
【理由、ご意見等】			

問5 事務局の運営は、いかがでしたか。（企画内容、当日の進行など）

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問6 フォーラム以外に他の学生団体、地域の方、企業の方、行政関係者等との交流の場があれば参加したいですか。参加するならば、どのような人と交流したいですか。

1 とてほしい	2 できればしたい	3 どちらでもない	4 できればしたくない	
1 他の学生団体	2 地域の方	3 企業の方	4 行政関係者	5 その他（ ）
【理由、ご意見等】				

問7 フォーラムについて、ご感想・ご意見などを自由にお書きください。

--

問8 〈最後に〉 あなたご自身について、当てはまる項目に○印を付けてください。

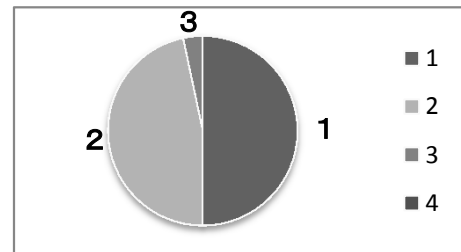
お住まい	篠山市内 丹波市内 兵庫県内の他市町（ ） 県外（ ）
参加属性	大学生・高校生・丹波地域自治会の方・地域企業の方・公務員・その他（ ）
年代	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

ご協力ありがとうございました。

〔当日参加者アンケート集計結果〕

問1 講演「学生時の地域活動を通じて得たこと（地域活動0B）」について、いかがでしたか。

	回答数	割合
1 非常に良かった	15	50%
2 良かった	14	47%
3 どちらでもない	1	3%
4 あまり興味を持てなかった	0	0%

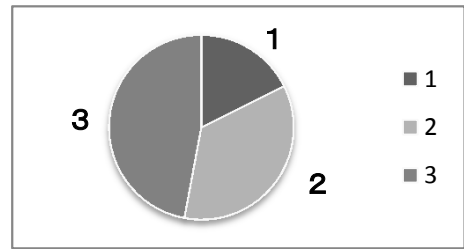


【ご感想・ご意見】

- ・ 地域交流での発想・提案で、中に継続の可能性や環境、景観、地域課題に対し学生らしい挑戦ができています。
- ・ 中身が多かったのは良いのですが、もう少ししぼってわかりやすくしてもらえると、学生にとっても良かったのでは？
- ・ いろんな発表が聞けて良かったです。
- ・ 学生団体としての地域の関わり方から、社会人としてその後の展望や夢があって希望が持てました。
- ・ 橋田さんが大学の時に取り組んでいた活動を、今の仕事にしていたのがとても良かったと思います。
- ・ 丹波地域の中でもさまざまなイベントがあり、協力できるイベントがあれば是非やってみたいと思った。
- ・ 最後にすごくわくわくしていますとおっしゃっていて、本当にわくわくしました。楽しそうやなって思いました。
- ・ 他団体の活動内容が知れたこと。
- ・ 実際にこの連携フォーラムに携わった経験があり、共感や同じような視点で聞いた。「愛と責任の世界」…どの団体も継続活動を希望する状況で本当にこの通りだと思います。ありがとうございました。
- ・ 各団体、様々な活動をされている中で、それらの活動を知らないまま終わらずに済んで良かったです。各団体の活動に刺激を受けました。
- ・ どのようにこの地域に関わり、移住して、今は何をしているのかを知れて良かったです。
- ・ 悩んだことも含めて、等身大で、自分の思いを話して下さったのがとても良かったです。
- ・ 学生さんが丹波地域の活性化に力を注いでくれていることに感謝です。
- ・ 色々な取り組みがあり参考になった。

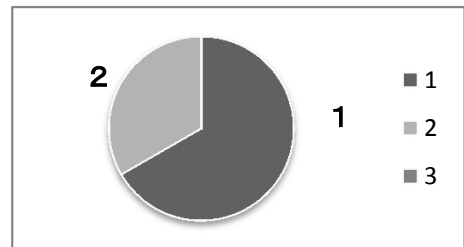
問2 ①「Bamboo Bus Stop Project」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	6	18%
2 少しは知っていた	12	35%
3 あまり知らなかった	16	47%



「Bamboo Bus Stop Project」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	22	67%
2 少しは興味を持った	11	33%
3 あまり興味を持ってなかった	0	0%

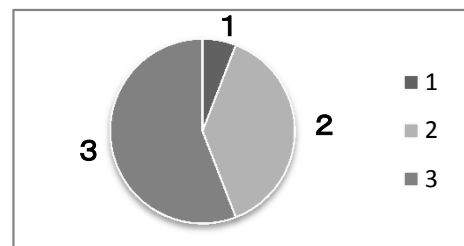


【ご感想・ご意見】

- ・ 今後どのように継続されるか興味があります。
- ・ 竹害が問題になっているので伐採のお手伝いもよろしく。
- ・ 実際にモノが出来てくるのが楽しみです。
- ・ 若い方と福住を支えてほしいです。
- ・ 竹のビニールハウス、小屋でコラボしたい。
- ・ バス停を完成させた後、他に何かしていくことはあるのかなと思った。
- ・ 実行性のある取り組みで楽しみです。今後の広がりに期待したいです。
- ・ 福住地区でやられていて、竹に目をつけていて面白い。
- ・ デザインに規制がある中で、考案したものを形にしたことはすごいと思いました。
- ・ 地元に必要な竹を使った取り組み。

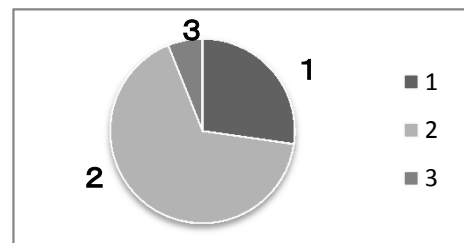
問2 ②「ミライの輪」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	2	6%
2 少しは知っていた	13	38%
3 あまり知らなかった	19	56%



「ミライの輪」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	9	27%
2 少しは興味を持った	22	67%
3 あまり興味を持ってなかった	2	6%

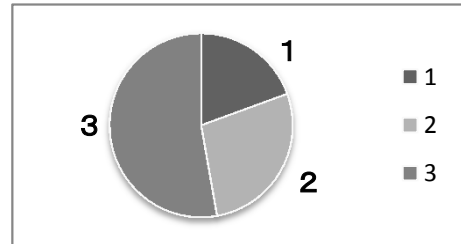


【ご感想・ご意見】

- ・ 地域の方々と仲良く活動されていることが温かみがあっていいですね。
- ・ 少人数でよく頑張っていますね。素晴らしい。
- ・ ビジネス化は面白い。利益は出るのでしょうか？
- ・ ネット販売の取り組みは新鮮でした。

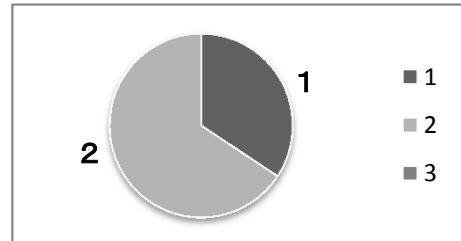
問2 ③「AGLOC」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	7	19%
2 少しは知っていた	10	28%
3 あまり知らなかった	19	53%



「AGLOC」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	12	34%
2 少しは興味を持った	23	66%
3 あまり興味を持ってなかった	0	0%

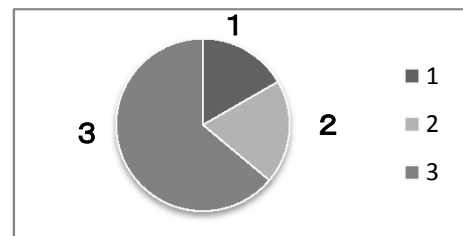


【ご感想・ご意見】

- ・ この取り組みが継続されることを期待しています。
- ・ 勢いがあるって良いですね。
- ・ グローバルな感じがとても良かったです。
- ・ 地域と世界がつながるのは、とても面白いなと感じた。
- ・ 地域への効果が分からない。国際的にしていくことの意義は？
- ・ 世界に向けた活動をする熱い団体だと感じました。
- ・ ”海外からの視点”とは？
- ・ 農業のにない手の少ない中の取り組み。

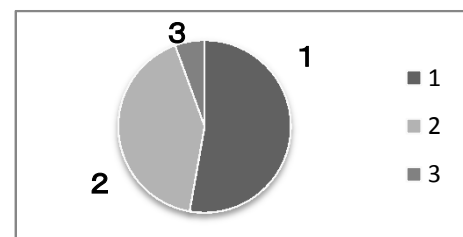
問2 ④「おくものがたり」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	6	17%
2 少しは知っていた	7	19%
3 あまり知らなかった	23	64%



「おくものがたり」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	19	53%
2 少しは興味を持った	15	42%
3 あまり興味を持ってなかった	2	6%

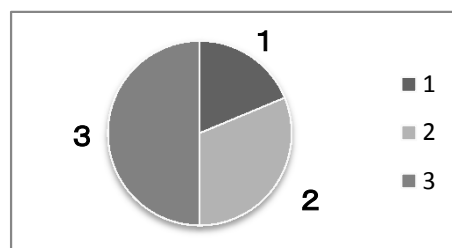


【ご感想・ご意見】

- ・ 他サークルとの交流会、大事な事と思います。是非成功を！
- ・ 運動会、是非実現して下さい。
- ・ まわりを巻き込むエネルギーをどんどん発揮して下さい。
- ・ 地域の関わり方がとても参考になりました。
- ・ サークルの大運動会に参加してみたいと思いました。
- ・ 初年度なので今後に期待したい。廃校を活用していることに興味がある。
- ・ きれいな小学校が廃校になったのは、もったいないと思いました。
- ・ 廃校の学校使用について。

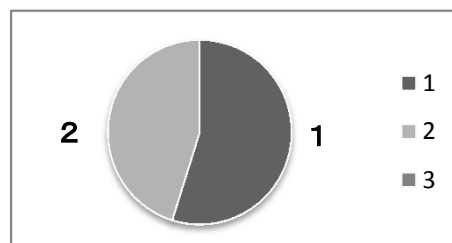
問2 ⑤「神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	6	19%
2 少しは知っていた	10	31%
3 あまり知らなかった	16	50%



「神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	17	55%
2 少しは興味を持った	14	45%
3 あまり興味を持ってなかった	0	0%

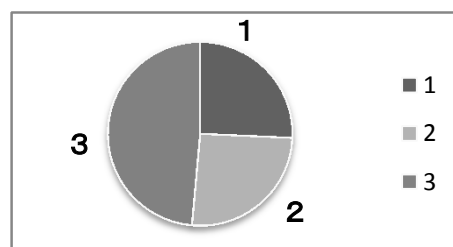


【ご感想・ご意見】

- ・ 鹿肉が深掘りされ、充実した活動になりましたね。
- ・ テーマを鹿にしぼるのがいい。
- ・ イベントを通じてもっと人を呼ぶるといいですね。地域の人にもたくさん来てもらいましょう。
- ・ お祭りの参加や鹿肉の活用など、自分たちの中に取り入れたいと思う事があった。
- ・ 鹿肉、シカフェスについてもっと知りたい。
- ・ 学際で鹿肉を使った料理の販売が上手くいっているのを知ってすごいと思いました。

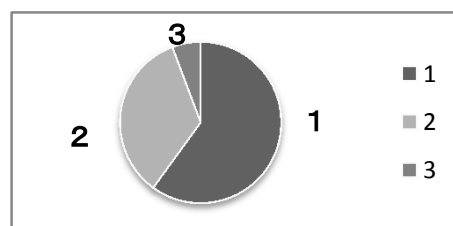
問2 ⑥「地域密着型サークル にしき恋」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	9	26%
2 少しは知っていた	9	26%
3 あまり知らなかった	17	49%



「地域密着型サークル にしき恋」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	21	60%
2 少しは興味を持った	12	34%
3 あまり興味を持ってなかった	2	6%

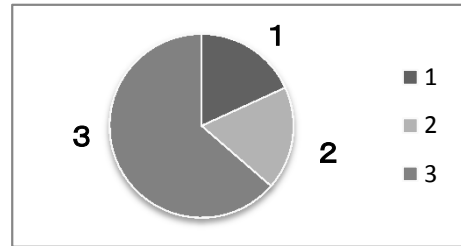


【ご感想・ご意見】

- ・ 活発な活動に感心しました。
- ・ 継続する組織とするためのノウハウを是非他団体に提供して下さい。
- ・ 現地FWの日数、参加者が多いのにビックリ。
- ・ いつもながら感心します。
- ・ 人数が多い分、影響力も強いと思うので頑張ってほしいです。
- ・ 農家さん達との関わり方など参考になりそうな事があった。
- ・ 新規就農者がモデルとなってくれるよう頑張ってほしいです。
- ・ 農業ボランティアが充実していて良いなと思いました。
- ・ ボランティアの参加について。

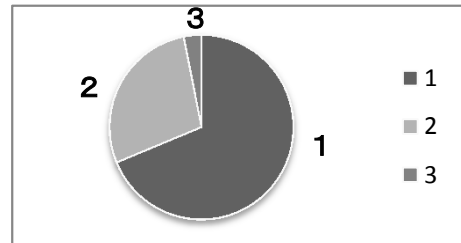
問2 ⑦「Wake UP! 柏原」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	6	18%
2 少しは知っていた	6	18%
3 あまり知らなかった	21	64%



「Wake UP! 柏原」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	22	69%
2 少しは興味を持った	9	28%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

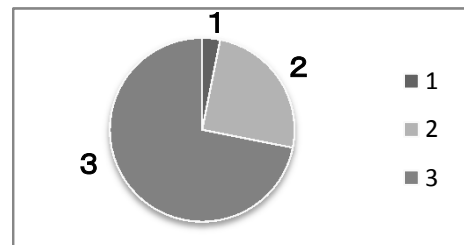


【ご感想・ご意見】

- ・ かいばらいとが地域の方々の共感が得られるイベントとなり喜んでいました。
- ・ 素晴らしいイベントになったようですね。素敵なライトでした。
- ・ 情報誌ができれば是非読んでみたいです。
- ・ イラストレーターの使用方を学びたい。
- ・ 地域のいいところを発信していく方法はとても参考になった。
- ・ 地域の情報誌の作成について。
- ・ 地元が地域のまちづくりのため利用しているのではないかな。

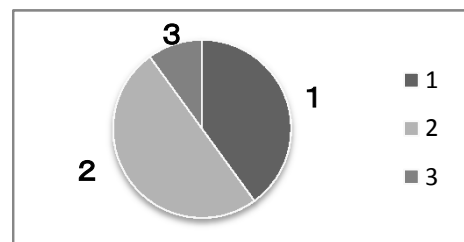
問3 ⑧「さじっこ倶楽部」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	1	3%
2 少しは知っていた	8	25%
3 あまり知らなかった	23	72%



「さじっこ倶楽部」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	12	40%
2 少しは興味を持った	15	50%
3 あまり興味を持ってなかった	3	10%

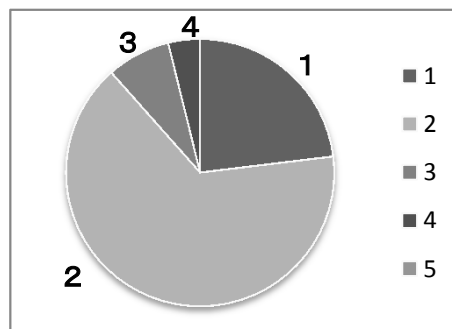


【ご感想・ご意見】

- ・ 行灯のイベントでワークショップを行っているのを見て興味を持ちました。
- ・ 空き家、農園の活用を実施していることは素晴らしい。
- ・ 地域の子供達に地域を好きになってもらったり、大人になってもいいと思える様な環境づくりが参考になった。
- ・ さすが地元には拠点があるだけに、地域に根差した活動で良かったです。
- ・ 休耕田の活用に取り組んだことに興味を持ってました。

問3 グループ討議「地域貢献活動をより魅力的にするためには」は、いかがでしたか。

	回答数	割合
1 非常に良かった	6	23%
2 良かった	17	65%
3 どちらでもない	2	8%
4 あまり良くなかった	1	4%
5 良くなかった	0	0%

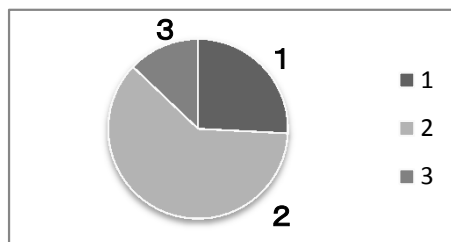


【ご感想・ご意見】

- ・ 地域貢献活動に参加している学生を育ててやりたい。
- ・ 時間がなくてしっかり意見交換が出来なかったです。
- ・ 少し討議の時間が短かったです。
- ・ 他大学とのかかわりができたので新たな発見があって良かった。
- ・ 学生でどうやったら、どうしたらいいかと考える機会が全くなく、初めてで良い刺激になりました。
- ・ 他大学の人とお話をする機会があって良かったです。
- ・ 色々な意見を聞くのは、とても刺激になった。
- ・ 時間が短くて十分な討論が出来なかったのが残念でした。
- ・ テーマがよくわからなく、テーマに沿った答えができなかった。発表時間→5分 討議を増やしてほしいです。
- ・ 様々な意見が出てきて深く考えられた。
- ・ 時間が足りない～。
- ・ 今まで他団体さんと意見交換する場がなかったので、グループ討議が出来て良かったです。
- ・ 様々な団体の思いを聞いて良かった。

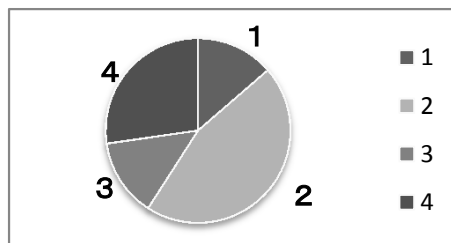
問4 活動報告以外に参加者が意見交換を行なうこのフォーラムに、また参加したいですか。

	回答数	割合
1 とてもしたい	8	26%
2 できればしたい	19	61%
3 どちらでもない	4	13%
4 できればしたくない	0	0%

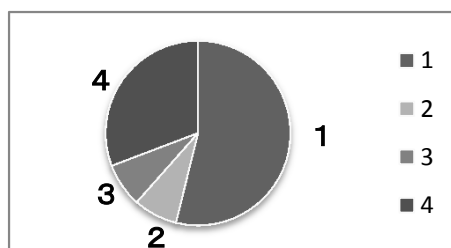


フォーラムに参加するなら開催時期、開催場所の希望についてお聞かせください。

開催時期	回答数	割合
1 11月頃	3	14%
2 12月頃	10	45%
3 1月頃	3	14%
4 2月頃	6	27%



開催場所	回答数	割合
1 篠山市内	14	54%
2 丹波市内	2	8%
3 阪神間	2	8%
4 神戸市内	8	31%

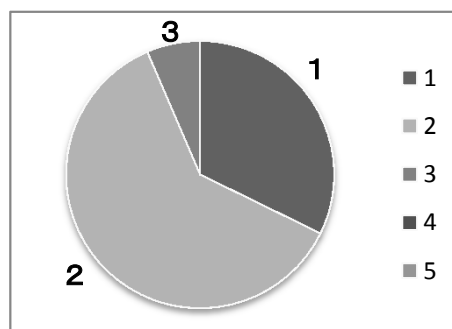


【ご感想・ご意見】

- ・意見交換の時間がもっとほしい。
- ・おそらく来年は退団をしますが、来年の学生にとってとても良い機会だと思います。
- ・活動している団体の多くは神大、関学、関大など阪神間に位置しているため、アクセスの面を考えると阪神間、神戸市内で行ってはどうか。
- ・交通費まで出せるかなと思ってしまいます。
- ・学生さん達がどの辺に住んでいるのかにもよるが、篠山、丹波を中心に行っている活動なので、今年行われた様な日程等ではいいのではと思った。
- ・できれば電車の駅からバスに乗らなくてもよい距離で開催していただけたら助かります。
- ・12月の発表では11月までに終了した事業しか発表出来ない。1月、2月、地域に慣れ、事業の中味が充実する。

問5 事務局の運営は如何でしたか。(企画内容、当日の進行など)

	回答数	割合
1 非常に良かった	10	32%
2 良かった	19	61%
3 どちらでもない	2	6%
4 あまり良くなかった	0	0%
5 良くなかった	0	0%

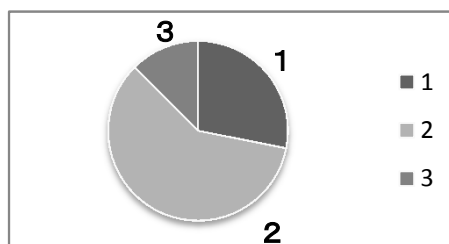


【ご感想・ご意見】

- ・挨拶が長いし、どちらかというといらない。
- ・司会の方のフィードバック、まとめが簡潔で分かりやすく、スムーズであったと思う。
- ・充実していて楽しかったです。もう少し休憩や討論の場があればよいかと思いました。
- ・進行がよかった。
- ・学生の発表の時間管理がうまくできており良かったです。

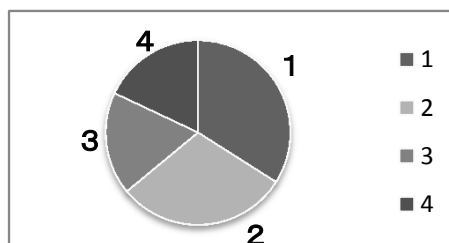
問6 フォーラム以外に他の学生団体、地域の方等との交流の場があれば参加したいですか。

	回答数	割合
1 とてほしい	9	28%
2 できればしたい	19	59%
3 どちらでもない	4	13%
4 できればしたくない	0	0%



参加するならば、どのような人と交流したいですか。

	回答数	割合
1 他の学生団体	17	34%
2 地域の方	15	30%
3 企業の方	9	18%
4 行政関係者	9	18%



【ご感想・ご意見】

- ・他の立場からの考えを知れるからです。
- ・橋田さんの活動に興味を持ちました。
- ・学生団体×○○○という形で多方面の方々とつながり、コラボレーションして活動を盛り上げていきたい。
- ・活動内容の理解をしたい。
- ・他の学生団体と情報を共有したい。

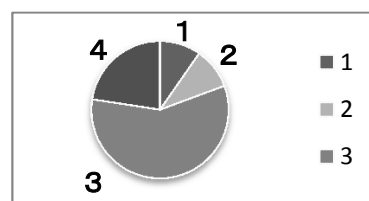
問7 フォーラムについて、ご感想・ご意見を自由にお書きください。

【ご感想・ご意見】

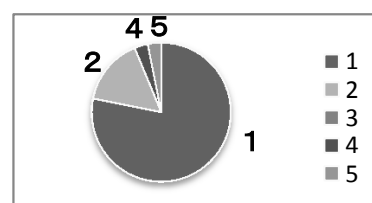
- ・ 地域がもっと協力して、まちづくりをしなければ。参加学生のため、将来のため。
- ・ 各団体の活動に刺激を受けました。参加して良かったです。
- ・ 様々な方の話が聞ける貴重な機会でした。運営等ありがとうございました。
- ・ 個人的に、パッケージやグラフィックデザインに興味を持って勉強しており、地域ブランドの発信を目的に行われた、赤じゃがパッケージコンペは面白かった。赤じゃが=さつまいもの色のイメージが強いので、よりじゃがいも感を出す必要があるかと…。
- ・ こういったフォーラムがあってもっと交流の場があれば良いと思います。
- ・ 学生団体同士、学生団体運営事務局（丹波県民局）との連携がもっとできたら、良いものになるのではと思います。キャパシテイのない団体もあると思いますが、Facebookのグループページやコミュニティページ、Instagramは学生にとって使いやすいと思います。
- ・ 東京でのアワードや自分たちの活動中で、他団体と討論する機会を私たちは設けているのですが、いつも楽しく有意義です。もっともっと討論の時間が欲しいです。
- ・ 他大学の様々な活動を知り、とても参考になりました。
- ・ 開催の準備お疲れ様でした。過去の失敗を活かしてとても改善されていたと思います。
- ・ アンケート用紙が別にあるので、【ご感想・ご意見等】の欄は必要ないような気がしました。

問8 あなたご自身について、当てはまる項目に○印を付けてください。

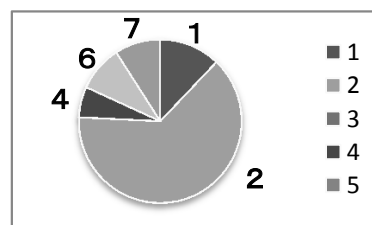
参加者のお住まい	回答数	割合
1 篠山市	3	10%
2 丹波市	3	10%
3 兵庫県内	18	58%
4 県外	7	23%



参加属性	回答数	割合
1 大学生	25	78%
2 丹波地域の方	5	16%
3 地域企業の方	0	0%
4 公務員	1	3%
5 その他	1	3%



年代	回答数	割合
1 10代	4	12%
2 20代	21	64%
3 30代	0	0%
4 40代	2	6%
5 50代	0	0%
6 60代	3	9%
7 70代～	3	9%



3. これまでの学生等による地域貢献活動推進事業採択団体一覧

○平成 24 年度採択団体（4 団体）

篠山市	ユース六篠	神戸大学	篠山市福住地区
	はたもり	神戸大学	篠山市畑地区
丹波市	丹波学生企画部	関西大学	丹波市青垣町沢野地区
	柏原まちづくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区

○平成 25 年度採択団体（4 団体）

篠山市	にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
	ささやまファンクラブ	神戸大学	篠山市真南条地区
丹波市	柏原まちづくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	丹波学生企画部 A T A C O M	関西大学	丹波市氷上町中央地区

○平成 26 年度採択団体（4 団体）

篠山市	はたもり	神戸大学	篠山市畑地区
	ささやまファンクラブ	神戸大学	篠山市真南条地区
	里山プロモーションチーム	京都大学	篠山市桑原地区
丹波市	柏原まちづくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区

○平成 27 年度採択団体（8 団体）

篠山市	にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
	サンセット12	神戸大学	篠山市日置地区
	里山プロモーションチーム	京都大学	篠山市桑原地区
	歴史文化ツーリズムゼミ	神戸山手大学	篠山市福住地区
丹波市	地域づくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	ミライの輪	神戸親和大学	丹波市山南町久下地区
	丹波の自然有機農法を学ぼう	関西大学	丹波市市島町市島地区
	学生団体 C l o w n	立命館大学	丹波市柏原町新井地区

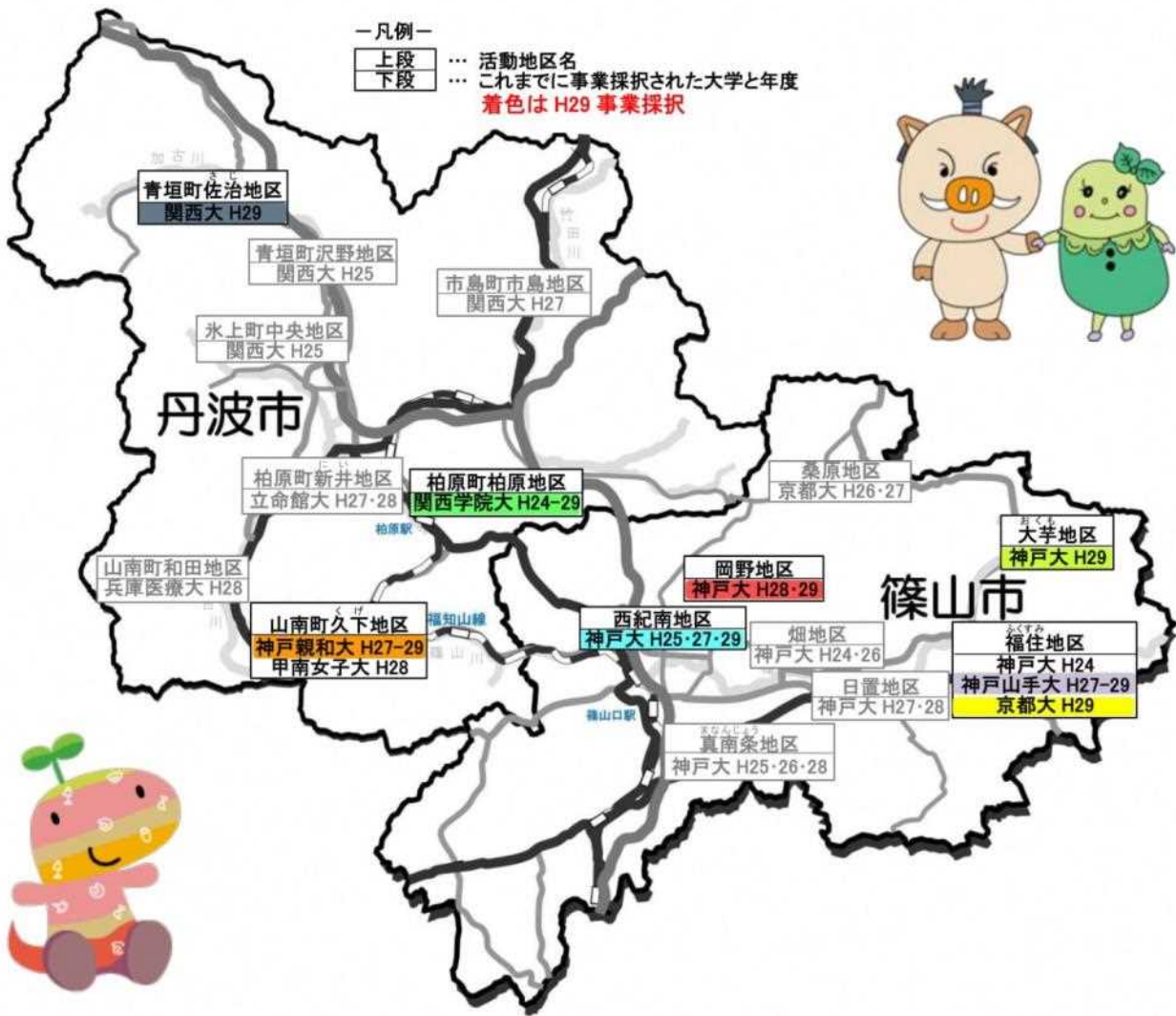
○平成 28 年度採択団体（8 団体）

篠山市	AGLOC	神戸大学	篠山市岡野地区
	ささやまファン倶楽部	神戸大学	篠山市真南条地区
	サンセット12	神戸大学	篠山市日置地区
	歴史文化ツーリズム研究会	神戸山手大学	篠山市福住地区
丹波市	Wake Up 柏原	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	学生団体 C l o w n	立命館大学	丹波市柏原町新井地区
	兵庫医療大学東洋医薬部門	兵庫医療大学	丹波市山南町和田地区
	ミライの輪	神戸親和女子大学 甲南女子大学	丹波市山南町久下地区

○平成 29 年度採択団体（8 団体）

篠山市	Bamboo Bus Stop Project	京都大学	篠山市福住地区
	AGLOC	神戸大学	篠山市岡野地区
	おくものがたり	神戸大学	篠山市大芋地区
	歴史文化ツーリズム研究会	神戸山手大学	篠山市福住地区
	地域密着型サークル にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
丹波市	ミライの輪	神戸親和女子大学	丹波市山南町久下地区
	Wake UP! 柏原	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	さじっこ倶楽部	関西大学	丹波市青垣町佐治地区

○活動地域図



○これまでの実績

団体数（累計）	36 団体
団体の所属大学数	9 大学
活動地域数	16 地域（篠山市内 8 地域、丹波市内 8 地域）

4. 実行委員会

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 会則

- (名称)
第1条 この会は、丹波地域大学連携フォーラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）という。
- (目的)
第2条 実行委員会は、丹波地域において大学が地域と連携して行うまちづくりや農業等に関する活動の発信及び大学と地域の連携の発展を目的とした丹波地域大学連携フォーラム等の実施に関する企画調整及び進行管理を行い、適切かつ円滑に遂行することを目的とする。
- (事業)
第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。
（1）企画及び事業計画の策定に関すること
（2）総合調整及び進行管理に関すること
（3）広報活動の推進に関すること
（4）その他必要な事項
- (構成員)
第4条 実行委員会は、別表に掲げる者をもって構成する。
- (役員)
第5条 実行委員会に、会長1名、副会長3名を置く。
2 会長は、委員の互選によりこれを定め、副会長は委員の中から会長が指名する。
3 会長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。
4 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のとき、または会長に事故があるときは、その職務を代行する。
5 監事は、丹波県民局丹波土木事務所工事業務課長をもって充てる。
6 監事は、会計を監査する。
7 監事に事故あるときは、丹波県民局丹波土木事務所副所長（事務担当）がその職務を代行する。
- (顧問)
第6条 実行委員会に顧問を置くことができる。
2 顧問は、会長が委嘱する。
3 顧問は、必要に応じ実行委員会に出席し、実行委員会の事業について、会長の諮問に応じ意見を述べることができる。
- (オブザーバー)
第7条 実行委員会にオブザーバーを置くことができる。
2 オブザーバーは、これまで丹波地域での地域貢献活動に実績のある者から会長が委嘱する。
3 オブザーバーは、実行委員会に出席し、実行委員会の事業について企画、提案することができる。
- (会議)
第8条 実行委員会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長がその議長となる。
2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
3 委員が、事故その他やむを得ない理由により会議に出席できないときは、代理人を出席させることができる。
4 実行委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の時は議長の決するところによる。
5 実行委員会はその下にワーキング部会を設置し、開催することができる。ワーキング部会の運営に関する事項は別に定める。
- (会長の専決処分)
第9条 会長は実行委員会を招集するいとまがないとき、又は本会の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。
2 前項の規定により専決処分したときは、会長は、これを次の実行委員会において報告しなければならない。
- (会計)
第10条 実行委員会の会計は、事務局が処理する。
2 実行委員会の経理は、負担金その他の収入をもって充てる。
- (事務局)
第11条 実行委員会の事務局は、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課に置く。
2 事務局長は、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課長の職にある者をもって充てる。
- (補則)
第12条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。
- 附則
この会則は、平成29年4月1日から施行する。

別表

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会委員

(順不同)

氏名	分野	所属団体・役職	備考
出町 慎	学識経験者	関西大学 佐治スタジオ	会長
清水 陽子	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 准教授	副会長
衛藤 彬史	学識経験者	神戸大学・篠山市農村イノベーションラボ 学術研究員	副会長
植地 惇	学識経験者	関西大学 佐治スタジオ 室長	副会長
稲山 悟	行政	篠山市 政策部長	委員
西山 茂己	行政	丹波市 企画総務部 政策担当部長	委員
黒田 正勝	行政	兵庫県 丹波県民局丹波土木事務所 まちづくり参事	委員
藤原 太志	行政	兵庫県 丹波県民局丹波土木事務所 工事業務課長	監事

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 顧問

氏名	分野	所属団体・役職	備考
江川 直樹	学識経験者	関西大学 環境都市工学部 教授	顧問
角野 幸博	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 教授	顧問
星 信彦	学識経験者	神戸大学大学院 農学研究科 教授 〔農学研究科地域連携センター長、 篠山フィールドステーション長〕	顧問
客野 尚志	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 教授	顧問

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 オブザーバー

氏名	分野	所属団体・役職	備考
清野 未恵子	学識経験者	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 特命助教	オブザーバー

<事務局> 丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課

平成 29 年度丹波地域大学連携フォーラム

報告書

平成 30 年 3 月発行

編集・発行 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会事務局
兵庫県丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688
TEL : 0795-73-3862、FAX : 0795-72-4596